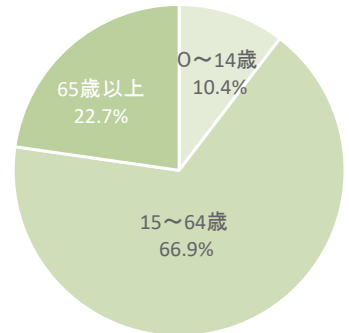


# 第7地区福祉プラン

川越駅の東側で商工業と農業の地域です。都市化に伴い首都圏のベッドタウンとなっています。古くは新河岸川舟運の仙波河岸があり、現在は仙波河岸史跡公園となっています。また、川越七福神の毘沙門天、寿老人のお寺、川越観音のお寺、仙波三宮の氷川神社、浅間神社、愛宕神社、そして学問の神菅原神社があり歴史と文化の香り高い地区です。

■人口	11,858人
■世帯数	6,111世帯
■民生委員・児童委員数	16人 (主任児童委員を含む)
■保健推進員数	4人
■ボランティア団体数	2団体
■老人クラブ数	5クラブ
■福祉施設数	18施設

■年齢別割合



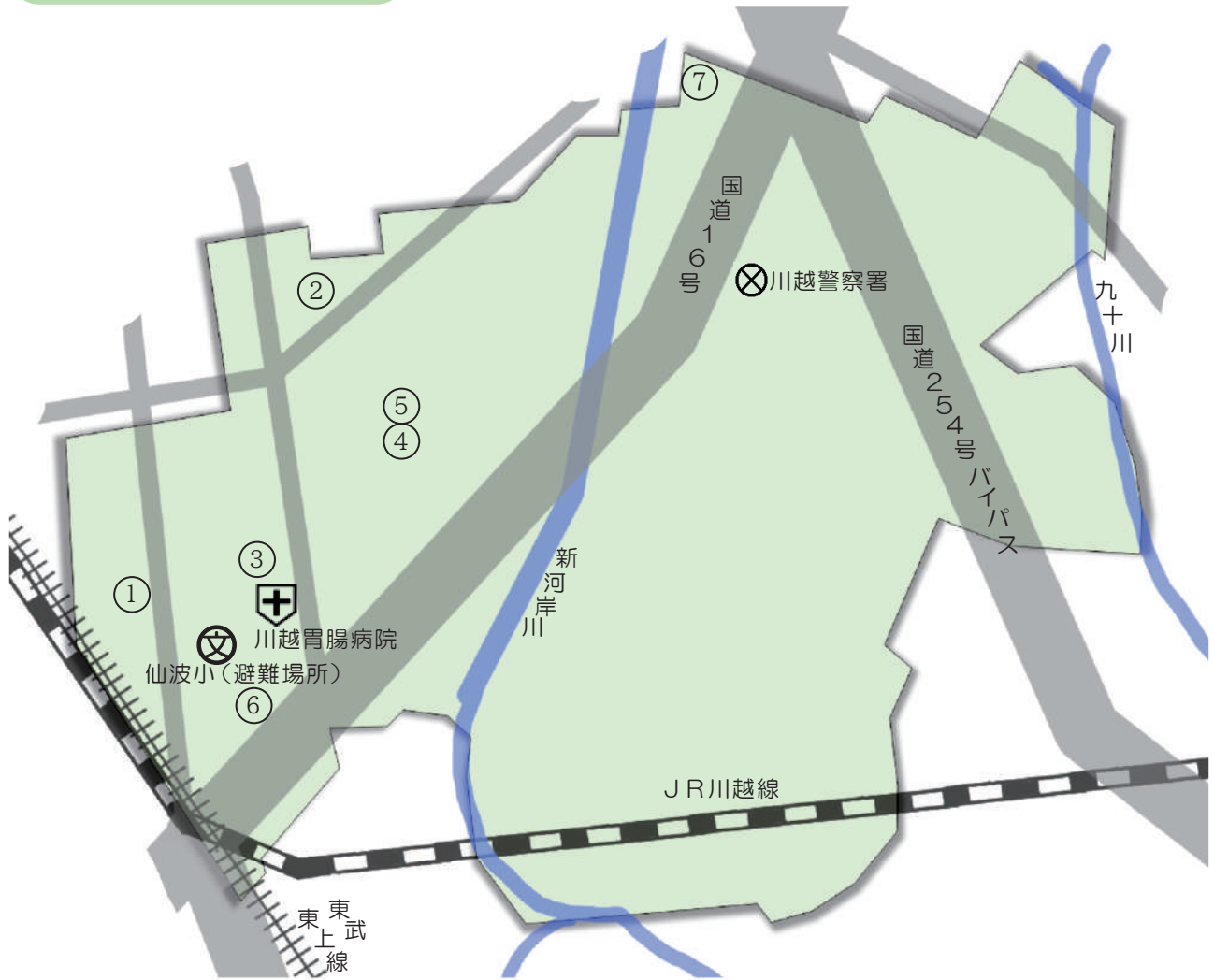
## 活動目標1 地域住民が交流する機会をつくろう

- ◆大人も子どもも、あらゆる機会にあいさつを心がけ、地域に顔見知りを増やします。
- ◆サークル活動や健康体操教室等の取組を活発にし、地域交流の場を確保します（自治会館、集会所、小中学校校庭・寺社境内等）。
- ◆回覧版や掲示板等で、自治会行事に多くの住民が参加するよう呼びかけます。
- ◆各種団体が連携を図り、子どもから高齢者までみんなが参加できる地域行事を行い、活性化させます（盆踊り、バーベキュー大会、豚汁大会、餅つき大会等）。
- ◆夏休み等に子どもたちが参加できる行事を工夫します。（仙波小校区⇒少年少女スポーツ大会・スポ連）。
- ◆地域の公園等子どもたちの遊び場の安全を住民が見守ります（遊具の点検等）。
- ◆自治会や育成会が実施している廃品回収を、定期的に行い、集まった資金を地区の行事等の資金にするなど目標を持った活動を活発にします。
- ◆団塊の世代の趣味を生かした取組をサークル活動等につなげます。

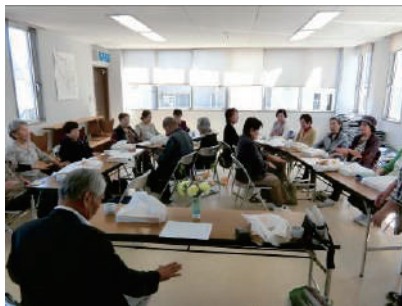
## 活動目標2 地域で協力し合いさまざまな活動の活性化につなげよう

- ◆民生委員・児童委員や保健推進員、自治会役員等は地域の見守りが必要な世帯の支援等について協力体制を強化します。また地域住民の協力を求めます。
- ◆廃品回収等の地域活動への住民参加を呼びかけ、ボランティアの募集・増員を図ります。
- ◆地域の防犯パトロール等の活動の担い手として、団塊の世代の参加を呼びかけます。

## 地図と主な地域資源



①～⑦いもっこ体操教室



①～⑦一人暮らし高齢者集い事業



①～⑦在宅高齢者等給食サービス事業

No.	主な活動場所	No.	主な活動場所	No.	主な活動場所
①	菅原町自治会集会所	④	仙波会館（第一会館）	⑦	大仙波自治会館
②	仙波町1丁目集会所	⑤	仙波会館（第二会館）		
③	仙波町2丁目集会所	⑥	富士見町自治会館		

地区別福祉プランは「みんなでつくる福祉のまち川越プラン」の一部として、市民、各種団体、事業者等による支え合い・助け合い活動を促進するため、地区社協が中心となって具体的な取り組みを定めました。

発行：第7地区社会福祉協議会  
 編集：川越市社会福祉協議会  
 〒350-0036 川越市小仙波町 2-50-2  
 電話：049-225-5703